

医療機器安全管理研修会2009

(テーマ) 医療機器のリスクマネジメント

(第1回)会期: 2009年10月3日(土)午前10時~午後4時、会場: 東京大学法文1号館25番講堂

(第2回)会期: 2009年10月4日(日)午前9時~午前12時、会場: 東京大学法文2号館31番講堂

東京都文京区本郷7-3-1。地下鉄丸の内線本郷3丁目徒歩13分

主催: 国際予防医学リスクマネジメント連盟(本部・東京都文京区本郷)

参加費: 有料。詳細はホームページを参照ください。

第5次医療法改正(平成19年4月施行)、医療法施行規則および通知「医療機器に係る安全管理のための体制確保に係る運用上の留意について」(平成19年3月30日)により、全国の医療機関は医療機器安全管理責任者を配置し、この責任者は病院等において年2回程度の定期研修会を主催し、更に、医療機器を取り扱う従事者に対して病院等以外の場所での医療機器の安全使用に関する研修の受講など行わせることが義務化されました。本セミナーは、全国の医療機関における医療機器安全管理責任者を含む医療機器取扱い従事者を対象として、特定機能病院で必須とされる医療機器の安全管理対策を含み、かつ日本を代表する講師による各界の話題を提供するものです。参加者には各日の受講証(合計2回分)をお渡しします。

医療機器安全管理者とは(厚労省通知): 医療機器に関する経験と知識の有る常勤職員で、医師、歯科医師、薬剤師、助産師、看護師、歯科衛生技師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士の資格を有する者。病院管理者との兼業はできないが、医薬品安全管理者などの役職との兼業は可。

2009年10月3日(土) 午前10時~午後4時 東京大学法文1号館25番教室

『医療機器安全管理の基本原則』

受付開始 午前9時

午前10時~午前10時50分 「医療機器安全対策の基本」 加納 隆 (埼玉医科大学保健医療学部医用生体工学科教授)

午前11時~午前11時50分 「安全性と経済性の両立を計った医療機器管理」 玉井 久義 (東大病院医療機器管理部部長)

午後1時~1時50分 「医療機器安全のための職員研修の進め方」 楠田 聡 (東京女子医科大学母子医療センター教授)

午後2時~2時50分 「医療機器安のための人間工学の様々な方法について」 小松原 明哲 (早稲田大学理工学術院教授)

午後3時~3時50分 「医療機器産業界における医療機器リスクマネジメント活動」

石川 廣 (日本医療機器産業連合会PMS委員会副委員長)

(第2回目) 2009年10月4日(日) 午前9時~午前12時 東京大学法文2号館31番教室

『医療機器安全管理の技術と教育』

午前8時30分 入場開始

午前9時~9時50分 「患者とのコミュニケーション」大熊 由紀子 (前大阪大学教授、国際医療福祉大学大学院教授)

午前10時~午前11時 「医療現場におけるヒューマンエラーを防ぐ - 医療機器安全管理者の役割 - 」

中條 武志 (中央大学理工学部経営システム工学科教授)

午前11時10分~午前12時 「放射線診療事故防止の進め方」 日本放射線腫瘍学会推薦講演

小高 喜久雄 国立国際医療センター戸山病院放射線診療部

参加登録締め切り: 2009年9月25日

両日参加のみ受け付けます。

定数になり次第、締め切ります。

参加申込と参加費の詳細は下記ホームページを参照ください。

担当事務局

国際予防医学リスクマネジメント連盟本部
第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

Tel/Fax 03-3817-6770

Email: jsrmpm-office@umin.net

医療機器安全管理研修会2009ホームページ:

<http://www.jsrmpm.org/MTS2009Oct/>